

令和 3 年 1 月 6 日

政 策 部

ソフトバンク株式会社からの派遣職員の着任挨拶について

概要

市内のデジタル化などを推進するため、総務省の地域おこし企業人交流プログラムを活用して、ソフトバンク株式会社から受け入れる派遣職員が本市で業務を始めるにあたり、市長に着任の挨拶を行います。

1 日 時

1 月 1 2 日（火）午前 1 1 時

2 場 所

秘書課応接室

3 出席者・応対者

出席者：ソフトバンク株式会社 佐藤 伸行（派遣職員）

応対者：市長、政策部長、政策部副部長、情報政策課長

4 派遣期間

令和 3 年 1 月 1 日～令和 5 年 1 2 月 3 1 日（3 年間）

※派遣期間中の勤務割合は、唐津市で 9 割、ソフトバンク株式会社で 1 割となる。

（本件の問い合わせ先）

政策部 情報政策課

担当：金丸

電話：直通 5 3 - 7 0 4 8（内線 1 4 1 5）

地域おこし企業人交流プログラムによるソフトバンク株式会社からの 職員派遣概要

1 派遣職員の氏名

佐藤 伸行

2 ソフトバンク株式会社所属

5G & IoTエンジニアリング本部

九州IoT技術部 ソリューション技術2課 IoTエキスパート

3 唐津市における配属先

政策部情報政策課

4 派遣期間

令和3年1月1日～令和5年12月31日（3年間）

※派遣期間中の勤務割合は唐津市で9割、ソフトバンク株式会社で1割

5 業務内容（予定）

- ・市業務のICT、デジタル化支援
- ・IoT活用支援
- ・市政情報等の情報発信強化
- ・スマートシティデジタル化推進

6 地域おこし企業人交流プログラムの概要

自治体が、三大都市圏に本社機能を有する企業等の社員を一定期間受け入れ、民間企業等のノウハウや知見を活かしながら地域独自の魅力や価値の向上、安心・安全につながる業務に従事してもらうことで、自治体と企業が協力して、地方圏への人の流れを創出し、地域の活性化を目指す取り組み。

（1）対象地域 ①定住自立圏に取り組む市町村

②条件不利地域を有する市町村

（2）派遣期間 6か月～3年間

（3）活動分野 ICT、観光、シティプロモーション、エネルギー など

（4）財政措置 派遣元企業への負担金等として年間上限560万円/人のほか、企業人の発案・提案事業に要する経費等に対して特別交付税措置あり